

令和7年度

水口高等学校 学校評価

本年度の重点目標

- ・生徒の学力の伸長を図り、個に応じた進路指導により希望進路の実現に努める。
- ・基本的な生活習慣の確立、規範意識の高揚を図り、社会に貢献できる人材の育成に努める。
- ・部活動、特別教育活動をととして、多様な人々と協働して生きる力を育む。

領 域	重 点 評 価 項 目	中間評価(10月)	総合評価（3月）	
		自己評価	自己評価	学校関係者評価
1 学校経営	学校は保護者、生徒、地域のニーズに合った特色ある教育活動を展開している。	A		
	学校は教育目標や重点的な取組をわかりやすく伝え、魅力ある学校づくりを行っている。	A		
2 学習指導	教育課程は生徒一人ひとりの学力の伸長を図るものになっている。	A		
	教職員は授業を改善し、わかる授業を工夫して行っている。	A		
3 生徒指導	挨拶や時間厳守など、社会に通用する指導を適切に行っている。	A		
	生徒が悩みや困ったことを相談できる教職員がいる。	A		
	いじめ問題の防止、早期発見・対応に関する体制を取っている。	A		
4 進路指導	生徒の進路希望を実現するよう適切な指導を行っている。	A		
	生徒や保護者に的確な進路情報を伝え、きめ細やかな指導ができている。	A		
5 特別活動等	生徒は部活動や生徒会活動を活発に行っている。	A		
	学校行事は生徒にとって楽しく充実したものとなっている。	A		
6 学校図書館	授業や行事等において図書館利用の啓発や活用が進められている。	A		
	生徒が本に親しみ、読書習慣をつけさせる指導を行っている。	A		
7 保健・安全指導	生徒の健康管理に関わる指導ができている。	A		
	生徒の交通安全や事故防止、防災・危機対応についての指導ができている。	A		
8 人権教育	明るく活気あるクラスや仲間づくりを行っている。	A		
	教科指導や行事・ホームルーム活動等をととして、人権意識を高める指導を行っている。	A		
9 環境教育	環境に配慮した取組を進め環境の大切さを理解し実践している。	B		
	日常の清掃活動などをととして環境美化に対する姿勢や態度を養っている。	A		
10 事務・管理	良好な教育活動に必要な施設・設備の整備を行っている。	A		
	生徒の持ち物の管理が適切に行われている。	A		
11 その他 学校の取組	教育活動について、地域に積極的に情報発信をしている。	A		
	地域に根ざした教育活動を実施し、開かれた学校づくりに努めている。	A		

(注) ・評価表の見方： 6月 学校の教育目標に基づいた重点評価項目の公表
10月 中間評価（自己評価）の公表（8月までの教育活動に対する中間評価）A B C Dの4段階評価で示す。
3月 総合評価（自己評価・学校関係者評価）の公表（年間の教育活動に対する総合評価）A B C Dの4段階で示す。
・自己評価は教職員による評価。学校関係者評価は、保護者・学校評議員等より構成された評価委員会等が自己評価の結果について評価することを基本として行う評価。
・A B C Dの基準については、評価項目の内容が、十分に達成できた場合（達成度80%以上）はA、おおむね達成できた場合（達成度60%以上80%まで）はB、あまり達成できていない場合（達成度40%以上60%まで）はC、達成できていない場合（達成度40%未満）はDとする。

学校のURL：<https://www.minakuchi-h.shiga-ec.ed.jp/>

本年度の重点目標

- ・生徒の学力の伸長を図り、個に応じた進路指導により希望進路の実現に努める。
- ・基本的生活習慣の確立、規範意識の高揚を図り、社会に貢献できる人材の育成に努める。
- ・部活動、特別教育活動をととして、多様な人々と協働して生きる力を育む。

領 域	重 点 評 価 項 目	中間評価(10月)	総合評価（3月）	
		自己評価	自己評価	学校関係者評価
1 学校経営	学校は保護者、生徒、地域のニーズに合った特色ある教育活動を展開している。	A	A	A
	学校は教育目標や重点的な取組みをわかりやすく伝え、魅力ある学校づくりを行っている。	A	A	A
2 学習指導	教育課程は生徒一人ひとりの学力の伸長を図るものになっている。	A	A	A
	教職員は授業を改善し、わかる授業を工夫して行っている。	A	A	A
3 生徒指導	挨拶や時間厳守など、社会に通用する指導を適切に行っている。	A	A	A
	生徒が悩みや困ったことを相談できる教職員がいる。	A	A	A
	いじめ問題の防止、早期発見・対応に関する体制を取っている。	A	A	A
4 進路指導	生徒の進路希望を実現するよう適切な指導を行っている。	A	A	A
	生徒や保護者に的確な進路情報を伝え、きめ細やかな指導ができています。	A	A	A
5 特別活動等	生徒は部活動や生徒会活動を活発に行っている。	A	A	A
	学校行事は生徒にとって楽しく充実したものとなっている。	A	A	A
6 学校図書館	授業や行事等において図書館利用の啓発や活用が進められている。	B	B	B
	生徒が本に親しみ、読書習慣をつけさせる指導を行っている。	B	B	B
7 保健・安全指導	生徒の健康管理に関わる指導ができています。	A	A	A
	生徒の交通安全や事故防止、防災・危機対応についての指導ができています。	A	A	A
8 人権教育	明るく活気あるクラスや仲間づくりを行っている。	A	A	A
	教科指導や行事・ホームルーム活動等をととして、人権意識を高める指導を行っている。	A	A	A
9 環境教育	環境に配慮した取組みを進め環境の大切さを理解し実践している。	B	B	B
	日常の清掃活動などをととして環境美化に対する姿勢や態度を養っている。	B	A	A
10 事務・管理	良好な教育活動に必要な施設・設備の整備を行っている。	B	A	A
	生徒の持ち物の管理が適切に行われている。	A	A	A
11 その他 学校の取組み	教育活動について、地域に積極的に情報発信をしている。	A	A	A
	地域に根ざした教育活動を実施し、開かれた学校づくりに努めている。	A	A	A

(注) ・評価表の見方： 6月 学校の教育目標に基づいた重点評価項目の公表
10月 中間評価（自己評価）の公表（8月までの教育活動に対する中間評価）A B C Dの4段階評価で示す。
3月 総合評価（自己評価・学校関係者評価）の公表（年間の教育活動に対する総合評価）A B C Dの4段階で示す。
・自己評価は教職員による評価。学校関係者評価は、保護者・学校評議員等より構成された評価委員会等が自己評価の結果について評価することを基本として行う評価。
・A B C Dの基準については、評価項目の内容が、十分に達成できた場合（達成度80%以上）はA、おおむね達成できた場合（達成度60%以上80%まで）はB、あまり達成できていない場合（達成度40%以上60%まで）はC、達成できていない場合（達成度40%未満）はDとする。

令和6年度 アンケート結果のまとめ

(滋賀県立水口高等学校 令和7年3月)

令和6年度水口高校 学校評価アンケート 保護者評価 有効回答数163

領域	重点評価項目	①	②	③	④	⑤	①+②(%)	①+② /①+④
1 学校経営	学校は保護者、生徒、地域のニーズに合った特色ある教育活動を展開している。	15%	54%	10%	4%	17%	69%	88%
	学校は教育目標や重点的な取組をわかりやすく伝え、魅力ある学校づくりを行っている。	12%	52%	15%	5%	16%	64%	77%
2 学習指導	教育課程は生徒一人ひとりの学力の伸長を図るものになっている。	10%	51%	23%	4%	12%	61%	70%
	教職員は授業を改善し、わかる授業を工夫して行っている。	6%	36%	23%	10%	26%	41%	55%
3 生徒指導	挨拶や時間厳守など、社会に通用する指導を適切に行っている。	15%	55%	12%	5%	13%	70%	80%
	生徒が悩みや困ったことを相談できる教職員がいる。	12%	34%	21%	8%	24%	47%	61%
	いじめ問題の防止、早期発見・対応に関する体制を取っている。	9%	33%	15%	9%	34%	42%	64%
4 進路指導	生徒の進路希望を実現するよう適切な指導を行っている。	13%	51%	16%	9%	12%	64%	72%
	生徒や保護者に的確な進路情報を伝え、きめ細やかな指導ができています。	10%	41%	25%	8%	16%	51%	61%
5 特別活動等	生徒は部活動や生徒会活動を活発に行っている。	39%	36%	11%	5%	9%	75%	82%
	学校行事は生徒にとって楽しく充実したものとなっている。	37%	42%	12%	4%	6%	79%	88%
6 学校図書館	授業や行事等において図書館利用の啓発や活用が進められている。	5%	36%	25%	3%	31%	41%	59%
	生徒が本に親しみ、読書習慣をつけさせる指導を行っている。	6%	31%	31%	6%	26%	37%	50%
7 保健・安全指導	生徒の健康管理に関わる指導ができています。	10%	47%	17%	4%	23%	56%	74%
	生徒の交通安全や事故防止、防災・危機対応についての指導ができています。	9%	45%	17%	6%	23%	54%	70%
8 人権教育	明るく活気あるクラスや仲間づくりを行っている。	16%	47%	16%	4%	17%	63%	76%
	教科指導や行事・ホームルーム活動等とおして、人権意識を高める指導を行っている。	12%	40%	15%	4%	29%	52%	73%
9 環境教育	環境に配慮した取組を進め環境の大切さを理解し実践している。	9%	40%	15%	3%	34%	48%	73%
	日常の清掃活動などとおして環境美化に対する姿勢や態度を養っている。	10%	37%	21%	4%	28%	47%	65%
10 事務・管理	良好な教育活動に必要な施設・設備の整備を行っている。	9%	50%	17%	4%	20%	59%	74%
	生徒の持ち物の管理が適切に行われている。	12%	53%	12%	5%	17%	66%	79%
11 その他	教育活動について、地域に積極的に情報発信をしている。	10%	40%	17%	6%	27%	50%	69%
学校の取組み	地域に根ざした教育活動を実施し、開かれた学校づくりに努めている。	12%	44%	18%	5%	22%	55%	71%

①：良く当てはまる。その通りである。そう思っている等
 ②：やや当てはまる。まあそうである。少し思っている等
 ③：あまり当てはまらない。ちょっとそうではない。あまり思わない等
 ④：全く当てはまらない。全く違う。全く思わない等
 ⑤：情報不足等で不明。わからない等

令和6年度水口高校 学校評価アンケート 生徒評価 有効回答数545

項目	A	B	C	D	A+B
1 本校は安心して学べる学校である。	58%	37%	3%	2%	95%
2 教職員は生徒のことを考えて指導している。	43%	44%	10%	3%	86%
3 生徒は積極的に学習に取り組んでいる。	36%	52%	10%	1%	88%
4 生徒は本校のことを誇りにしている。	32%	50%	14%	3%	82%
5 生徒は授業内容に満足している。	26%	55%	16%	3%	81%
6 教職員は授業改善し、分かる授業を工夫している。	35%	50%	12%	2%	85%
7 教育課程は生徒一人ひとりの希望進路を実現するものになっている。	42%	47%	9%	2%	89%
8 お互いに認め合い、心豊かな生徒の育成ができています。	44%	48%	7%	1%	92%
9 悩みや困ったときは、相談できる先生がいる。	36%	37%	18%	9%	73%
10 いじめ問題などに対する取り組みが行われている。	39%	42%	15%	4%	81%
11 学校生活などの諸規定は納得できるものになっている。	30%	41%	18%	10%	72%
12 挨拶や時間厳守など、社会に通用する指導がなされている。	59%	37%	3%	1%	96%
13 生徒・保護者に的確な進路情報を伝え、きめ細かな指導ができています。	41%	48%	9%	3%	89%
14 朝読書等で本に親しむことや図書館を利用する指導が行われている。	38%	38%	19%	5%	76%
15 本校の進路指導は進路決定に役立っている。	42%	46%	9%	3%	89%
16 校内美化や施設の整備が進んでいる。	40%	43%	14%	3%	83%
17 部活動や生徒会活動が活発に行われている。	65%	31%	3%	1%	96%
18 学校行事(遠足・学園祭・修学旅行など)は楽しく充実している。	60%	32%	6%	1%	92%
19 開かれた学校として、地域から信頼される取り組みができています。	42%	47%	10%	2%	88%
20 学校の取り組みの発信や魅力ある学校づくりが進められている。	41%	46%	10%	3%	88%
21 水口高校に入学して良かったと思っている。	50%	39%	9%	2%	89%

A：(YES) ・良く当てはまる。その通りである。そう思っている等
 B：(どちらかというとYES) ・やや当てはまる。まあそうである。少し思っている等
 C：(どちらかというとNO) ・あまり当てはまらない。ちょっとそうではない。あまり思わない等
 D：(NO) ・全く当てはまらない。全く違う。全く思わない等

○まとめ

・本年度の学校評価はマイクロソフトフォームズで実施した。そのため、教員と生徒はほぼ全員から回答を得られたが、保護者の回答は有効回答数 163 名と 3 割程度の回答率となったうえ、『情報不足等で不明』の回答の割合が高い傾向にあった。

・「学校図書館」の 2 項目については、どのアンケートでもやや低めの評価となっている。次年度は図書館でも B Y O D のインターネット利用が可能になるので、授業で図書館の使用頻度を高めていきたい。

・「生徒が悩みや困ったことを相談できる教職員がいる」に対しては、1 割近くの生徒が『全く違う』と回答している。教員に話しづらいのであるならば、S C や地域の少年センターなどにも話ができることを周知し、教員に限らなくても誰かに助けてほしいというメッセージが出せるようにさせたい。

・「学校生活の諸規定は納得できるものになっている」について、生徒は 3 割程度が『あまり思わない』もしくは『全く思わない』と回答している。教員と生徒の間に温度差があることが分かる。十分に生徒の意見を聞いてみる必要がある。

次年度に向けての改善点

- 1 地域に貢献できる人材育成を目指して教育活動に取り組む。市役所や地域の公民館との連携を深め、地域で生徒が活躍する場を設ける。
- 2 教員は、授業公開や研究協議により授業改善を進める。生徒の主体的な学びのため、ICT を今後も積極的に活用する。
- 3 日常の声かけや面談を通して、生徒理解に努める。生徒が 1 人で抱え込まずに、教職員の誰かに相談しようと思う雰囲気作りに努める。
- 4 生徒が、目指す将来像を描くことができるよう、1 年次より計画的な進路学習を進める。保護者に対しても、必要な情報を適時提供する。
- 5 部活動や生徒会活動等、協働する体験を通じて、生徒の主体性を育み、達成感や自己肯定感が高まることをめざす。
- 6 授業での図書館利用を積極的に行い、生徒が書籍に触れ、読書に関心を持つ機会を設ける。「図書館だより」をメール配信等により、家庭にも届けることとする。
- 7 生徒の交通安全、事故防止に向けて、外部講師による講話を行い、啓発を図る。また、メンタルヘルスを含めた生徒の健康管理についても引き続き取り組む。
- 8 地域や関係機関と連携し、教職員の研修の充実に努める。人権教育や道徳教育を通じて、多様な価値観を認め合い、生徒一人ひとりが安心して過ごせるクラス作りを進める。
- 9 日常の清掃活動を徹底して行い、生徒自らが学習環境の美化に取り組む。節電やリサイクル、ボランティア清掃などの取組を通して、生徒の環境意識の向上を図る。
- 10 校内の施設や設備について、危険箇所や老朽化している箇所がないかを定期的に点検し、学習環境の整備に努める。
- 11 P T A ・後援会とも連携し、各広報誌で学校の取り組みの紹介を行う。また、コミュニティラジオ局との連携により、本校の情報の発信に努める。

令和5年度 水口高等学校 学校評価

本年度の重点目標

- ・生徒の学力の伸長を図り、個に応じた進路指導により希望進路の実現に努める。
- ・基本的生活習慣の確立、規範意識の高揚を図り、社会に貢献できる人材の育成に努める。
- ・部活動、特別教育活動をととして、多様な人々と協働して生きる力を育む。

領 域	重 点 評 価 項 目	中間評価(10月)	総合評価 (3月)	
		自己評価	自己評価	学校関係者評価
1 学校経営	学校は保護者、生徒、地域のニーズに合った特色ある教育活動を展開している。	A	A	B
	学校は教育目標や重点的な取組をわかりやすく伝え、魅力ある学校づくりを行っている。	A	A	B
2 学習指導	教育課程は生徒一人ひとりの学力の伸長を図るものになっている。	A	A	A
	教職員は授業を改善し、わかる授業を工夫して行っている。	A	A	A
3 生徒指導	挨拶や時間厳守など、社会に通用する指導を適切に行っている。	A	A	A
	生徒が悩みや困ったことを相談できる教職員がいる。	A	A	A
	いじめ問題の防止、早期発見・対応に関する体制を取っている。	A	A	A
4 進路指導	生徒の進路希望を実現するよう適切な指導を行っている。	A	A	A
	生徒や保護者に的確な進路情報を伝え、きめ細やかな指導ができている。	A	A	A
5 特別活動等	生徒は部活動や生徒会活動を活発に行っている。	A	A	A
	学校行事は生徒にとって楽しく充実したものとなっている。	A	A	A
6 学校図書館	授業や行事等において図書館利用の啓発や活用が進められている。	B	A	A
	生徒が本に親しみ、読書習慣をつけさせる指導を行っている。	A	A	B
7 保健・安全指導	生徒の健康管理に関わる指導ができています。	A	A	A
	生徒の交通安全や事故防止、防災・危機対応についての指導ができています。	A	A	A
8 人権教育	明るく活気あるクラスや仲間づくりを行っている。	A	A	A
	教科指導や行事・ホームルーム活動等をととして、人権意識を高める指導を行っている。	A	A	A
9 環境教育	環境に配慮した取組を進め環境の大切さを理解し実践している。	B	A	A
	日常の清掃活動などをととして環境美化に対する姿勢や態度を養っている。	B	A	A
10 事務・管理	良好な教育活動に必要な施設・設備の整備を行っている。	B	A	A
	生徒の持ち物の管理が適切に行っている。	B	B	B
11 その他 学校の取組み	教育活動について、地域に積極的に情報発信をしている。	A	A	A
	地域に根ざした教育活動を実施し、開かれた学校づくりに努めている。	A	A	A

(注)・評価表の見方： 6月 学校の教育目標に基づいた重点評価項目の公表
10月 中間評価(自己評価)の公表(8月までの教育活動に対する中間評価) A B C Dの4段階評価で示す。
3月 総合評価(自己評価・学校関係者評価)の公表(年間の教育活動に対する総合評価) A B C Dの4段階で示す。
・自己評価は教職員による評価。学校関係者評価は、保護者・学校評議員等より構成された評価委員会等が自己評価の結果について評価することを基本として行う評価。
・ A B C Dの基準については、評価項目の内容が、十分に達成できた場合(達成度80%以上)はA、おおむね達成できた場合(達成度60%以上80%まで)はB、あまり達成できていない場合(達成度40%以上60%まで)はC、達成できていない場合(達成度40%未満)はDとする。

学校のURL： <http://www.minakuchi-h.shiga-ec.ed.jp/>

領 域	重 点 評 価 項 目	A	B	C	D	E	A+B (%)	A+B/A～D
1 学校経営	学校は保護者、生徒、地域のニーズに合った特色ある教育活動を展開している。	14.1	48.4	19.3	6.5	11.7	62.5	70.8
	学校は教育目標や重点的な取組をわかりやすく伝え、魅力ある学校づくりを行っている。	13.6	48.3	19.1	7.0	12.0	61.9	70.3
2 学習指導	教育課程は生徒一人ひとりの学力の伸長を図るものになっている。	10.4	46.0	23.0	8.4	12.3	56.4	64.3
	教職員は授業を改善し、わかる授業を工夫して行っている。	9.9	43.5	21.9	4.9	19.8	53.4	66.6
3 生徒指導	挨拶や時間厳守など、社会に通用する指導を適切に行っている。	22.6	53.0	11.5	4.7	8.1	75.6	82.3
	生徒が悩みや困ったことを相談できる教職員がいる。	16.4	39.7	19.5	7.0	17.4	56.1	67.9
	いじめ問題の防止、早期発見・対応に関する体制を取っている。	9.9	34.5	20.6	7.6	27.4	44.4	61.2
4 進路指導	生徒の進路希望を実現するよう適切な指導を行っている。	21.3	46.2	17.1	6.8	8.6	67.5	73.9
	生徒や保護者に的確な進路情報を伝え、きめ細やかな指導ができている。	16.1	41.8	23.4	7.8	10.9	57.9	65.0
5 特別活動等	生徒は部活動や生徒会活動を活発に行っている。	38.5	36.4	10.7	6.0	8.4	74.9	81.7
	学校行事は生徒にとって楽しく充実したものとなっている。	32.4	42.0	12.0	8.6	5.0	74.4	78.3
6 学校図書館	授業や行事等において図書館利用の啓発や活用が進められている。	10.6	32.5	23.1	6.0	27.8	43.1	59.7
	生徒が本に親しみ、読書習慣をつけさせる指導を行っている。	9.1	37.8	25.5	7.8	19.8	46.9	58.4
7 保健・安全指導	生徒の健康管理に関わる指導ができている。	12.3	42.7	22.5	5.0	17.5	55.0	66.7
	生徒の交通安全や事故防止、防災・危機対応についての指導ができている。	13.5	42.9	19.0	7.0	17.7	56.4	68.5
8 人権教育	明るく活気あるクラスや仲間づくりを行っている。	21.1	46.6	14.8	7.0	10.4	67.7	75.6
	教科指導や行事・ホームルーム活動等をととして、人権意識を高める指導を行っている。	11.7	42.6	19.5	6.2	20.0	54.3	67.9
9 環境教育	環境に配慮した取組を進め環境の大切さを理解し実践している。	9.6	40.5	19.2	4.9	25.7	50.1	67.5
	日常の清掃活動などをととして環境美化に対する姿勢や態度を養っている。	12.7	42.6	19.2	4.7	20.8	55.3	69.8
10 事務・管理	良好な教育活動に必要な施設・設備の整備を行っている。	10.6	47.8	18.2	5.2	18.2	58.4	71.4
	生徒の持ち物の管理が適切に行っている。	14.3	48.6	15.1	5.5	16.6	62.9	75.4
11 その他 学校の取組み	教育活動について、地域に積極的に情報発信をしている。	10.4	40.0	20.5	6.0	23.1	50.4	65.5
	地域に根ざした教育活動を実施し、開かれた学校づくりに努めている。	12.5	43.9	17.8	5.0	20.9	56.4	71.3

- 1：よく当てはまる。その通りである。そう思っている。等
2：やや当てはまる。まあそうである。少し思っている。等
3：あまり当てはまらない。ちょっとそうではない。あまり思わない。等
4：全く当てはまらない。全く違う。全く思わない。等
5：情報不足で不明。わからない等

令和5年度水口高校 学校評価アンケート 生徒評価 有効回答数494

項目	①	②	③	④	①+②
1 本校は安心して学べる学校である。	53.5	36.1	8.4	2.0	89.6
2 教職員は生徒のことを考えて指導している。	41.2	44.3	11.8	3.3	85.5
3 生徒は積極的に学習に取り組んでいる。	30.4	52.7	15.5	1.6	83.1
4 生徒は本校のことを誇りにしている。	28.8	43.3	24.3	3.7	72.1
5 生徒は授業内容に満足している。	24.3	52.0	21.0	3.1	76.3
6 教職員は授業改善し、分かる授業を工夫している。	30.2	47.1	19.4	1.8	77.3
7 教育課程は生徒一人ひとりの希望進路を実現するものになっている。	33.5	50.0	15.3	0.4	83.5
8 お互いに認め合い、心豊かな生徒の育成ができている。	37.1	48.0	14.3	1.2	85.1
9 悩みや困ったときは、相談できる先生がいる。	34.1	34.7	20.4	11.0	68.8
10 いじめ問題などに対する取り組みが行われている。	31.6	41.8	24.1	2.9	73.4
11 学校生活などの諸規定は納得できるものになっている。	29.8	40.4	21.6	8.4	70.2
12 挨拶や時間厳守など、社会に通用する指導がなされている。	50.6	40.6	8.2	1.2	91.2
13 生徒・保護者に的確な進路情報を伝え、きめ細かな指導ができている。	35.1	43.3	19.6	1.6	78.4
14 朝読書等で本に親しむことや図書館を利用する指導が行われている。	25.9	41.6	24.7	8.2	67.5
15 本校の進路指導は進路決定に役立っている。	35.5	45.5	18.0	1.6	81
16 校内美化や施設の整備が進んでいる。	34.9	42.7	20.6	2.7	77.6
17 部活動や生徒会活動が活発に行われている。	55.9	36.7	6.7	1.2	92.6
18 学校行事（遠足・学園祭・修学旅行など）は楽しく充実している。	50.4	35.7	13.1	1.6	86.1
19 開かれた学校として、地域から信頼される取り組みができている。	34.1	46.5	17.6	2.2	80.6
20 学校の取り組みの発信や魅力ある学校づくりが進められている。	32.9	44.3	20.0	3.1	77.2
21 水口高校に入学して良かったと思っている。	43.7	38.4	14.1	4.3	82.1

- ①：(YES)・良く当てはまる。その通りである。そう思っている等
②：(どちらかというとYES)・やや当てはまる。まあそうである。少し思っている等
③：(どちらかというとNO)・あまり当てはまらない。ちょっとそうではない。あまり思わない等
④：(NO)・全く当てはまらない。全く違う。全く思わない等

次年度に向けての改善点

- 1 学校経営
本校が実践している教育活動を積極的かつ具体的に地域に発信し、地域との連携をさらに進める。近隣の小中学校や市役所等とも連携し、特色ある活動に基づいた魅力ある学校づくりに努める。
- 2 学習指導
教職員は生徒による授業評価アンケートも参考にして授業改善に努める。生徒の主体的・協働的な学びを推進するため、ICTを積極的に活用した授業を行う。
- 3 生徒指導
教職員間の連携を密にし、保護者や生徒から信頼される学校作りをめざす。教職員は情報を共有し、共通理解のもと指導に当たるとともに、保護者の声に真摯に耳を傾ける。
- 4 進路指導
自らの在り方生き方にしっかりと目を向けるキャリア教育を充実させ、希望の進路が実現できるよう入学時から3年間を見通した指導を行い、進路決定に必要な進路情報の提供を丁寧に行う。
- 5 特別活動等
学園祭の企画を生徒会中心に進め、生徒がより達成感を得られる行事とする。また、部活動のさらなる活性化を通して、生徒の自主性を育成する。
- 6 学校図書館
積極的な図書館利用を生徒に促し、各教科の授業においても図書館を活用する。生徒が図書や書籍に触れる機会を増やすことで、読書習慣の定着を図りたい。
- 7 保健・安全指導
日常からの声かけや講話を通して、生徒の交通安全、事故防止、防災・危機対応に対する意識の向上を図る。また、健康管理や保健衛生についての指導も引き続き行う。
- 8 人権教育
地域や関係機関等と連携し、教職員が積極的に研修に努め、効果的な人権教育および道徳教育を推進する。また、多様な価値観を認め合い、生徒が安心して過ごせるクラスづくりを進める。
- 9 環境教育
地域でのボランティア清掃などの活動を通して、生徒の環境に対する意識の向上を図る。
- 10 事務・管理
危険な個所や老朽化した設備の点検を行い、生徒の学習環境の整備を徹底する。
- 11 その他学校の取組み
PTA・後援会等とも連携し、各広報紙での学校の取組の紹介を行う。また、ホームページの掲載内容を工夫し、広報活動の充実に努める。